

令和6年度単位互換授業履修対象科目（後期）一覧

構成機関名

(秋田大学)

| No. | ページ | 授業科目名 | 担当教員 | 単位数 | 学期 ()内初日 | 受入数 | 学部等 | 曜日/時限 | 備考 |
|-----|-----|---|-------------|-----|--------------------------|-----|----------|-----------------|---|
| 1 | | 法学入門ⅠB | 小野寺 倫子 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | 50名以内/オンデマンド/B1 |
| 2 | | 法学入門ⅡB | 小野寺 倫子 | 1 | 4Q (12/3) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | 50名以内/オンデマンド/B1 ※Ⅰを履修していることが条件 |
| 3 | | 日本国憲法ⅠB | 棟久 敬 | 1 | 3Q (9/30) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | 100名程度まで/オンデマンド/J |
| 4 | | 日本国憲法ⅡB | 棟久 敬 | 1 | 4Q (11/29) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | 100名程度まで/オンデマンド/J |
| 5 | | 現代社会と政治ⅠB | 中澤 俊輔 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | ハイフレックス型/J |
| 6 | | 現代社会と政治ⅡB | 中澤 俊輔 | 1 | 4Q (12/3) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | ハイフレックス型/J |
| 7 | | 社会と家族Ⅰ－家族社会学の基礎－ | 石沢 真貴 | 1 | 3Q (10/2) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/5・6 | 120名以内/オンデマンド/J 状況によりzoom又は対面を併用する場合あり |
| 8 | | 社会と家族Ⅱ－家族社会学の基礎－ | 石沢 真貴 | 1 | 4Q (12/4) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/5・6 | 120名以内/オンデマンド/J 状況によりzoom又は対面を併用する場合あり |
| 9 | | 社会と地域ⅠB－社会学の基礎－ | 和泉 浩 | 1 | 3Q (9/30) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | 上限40名/オンデマンド/B1 |
| 10 | | 社会と地域ⅡB－都市社会学の基礎－ | 和泉 浩 | 1 | 4Q (11/29) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | 上限40名/オンデマンド/B1 ※Ⅰを履修していることが条件 |
| 11 | | 教養ゼミナール1 －国語教育から多様性 (diversity) を考える－ | 高橋 菜由 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | 15名以内/対面/J |
| 12 | | 教養ゼミナール1－ドイツ語圏の音楽と文化－ | 川辺 茜 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | 20名以内/対面/B1 |
| 13 | | 人間関係論Ⅱ－社会の中での私－ | 佐々木 久長 | 2 | 3Q (10/3) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 木/5～8 | 50名程度/対面/J |
| 14 | | Japanese Thought －Nature and the environment－ | Paşca Roman | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | 対面/E |
| 15 | | 子ども家庭支援論Ⅰ | 瀬尾 知子 | 1 | 3Q (9/30) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 月/3・4 | 40名以内 (保育士資格取得希望者優先) /対面/J |
| 16 | | 子ども家庭支援論Ⅱ | 保坂 和貴 | 1 | 4Q (12/2) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 月/3・4 | 40名以内 (保育士資格取得希望者優先) /対面/B1 |
| 17 | | 哲学入門Ⅰ | 小倉 拓也 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | ハイフレックス型/J |
| 18 | | 哲学入門Ⅱ | 小倉 拓也 | 1 | 4Q (12/3) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | ハイフレックス型/J |
| 19 | | 教養ゼミナール1－生活の中の数と図形－ | 加藤 慎一 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/3・4 | 20名以内/対面/B1 |
| 20 | | 教養ゼミナール1－気候変動と環境問題－ | 本谷 研 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | 20名以内/対面/J |
| 21 | | 教養ゼミナール1－量子力学の世界－ | 林 正彦 | 1 | 3Q (10/2) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/9・10 | 50名以内/対面/J |
| 22 | | ライフサイエンスⅡC | 河又 邦彦 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | 48名以内/対面/J |
| 23 | | 自然環境と住まいⅠ－建築環境学入門－ | 西川 竜二 | 1 | 3Q (10/4) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 金/5・6 | 40名以内/対面/J ※Ⅱ受講の前提科目 |
| 24 | | 自然環境と住まいⅡ－建築環境学入門－ | 西川 竜二 | 1 | 4Q (11/29) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 金/5・6 | 40名以内/対面/J ※Ⅰを履修していることが条件 |
| 25 | | Environment and engineering - What we have done and what we can do - | 三島 望 | 1 | 3Q (10/2) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/3・4 | 対面/E |
| 26 | | 教養ゼミナール1 －人間関係と暴力 (DV・虐待)－ | 米山 奈奈子 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/5・6 | 30名程度 /オンデマンド/B1 7・8回目はライブ遠隔 (Zoom) |
| 27 | | がん医療と緩和ケア | (責) 煙山 晶子 | 2 | 3Q (9/30) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 月/7・8 木/9・10 | 150名程度/オンデマンド/B1 |
| 28 | | 医学と健康ⅡB | (責) 海老原 敬 | 1 | 3Q (10/1) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 火/7・8 | オンデマンド/B1 |
| 29 | | 秋田の自然と文化B －秋田の自然・資源・社会・文化－ | (責) 渡辺 寧 | 1 | 4Q (12/5) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 木/7・8 | 150名まで/対面/B1 |
| 30 | | 超高齢社会と健康寿命 －秋田県の保健医療の包括的な取り組み－ | (責) 佐竹 将宏 | 1 | 4Q (12/5) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 木/5・6 | オンデマンド/J |
| 31 | | 秋田の産業 | (責) 三島 望 | 1 | 3Q (9/30) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | オンデマンド/J |
| 32 | | フィールド活動の基礎Ⅰ －野外活動の基礎知識－ | 成田 憲二 | 1 | 3Q (10/2) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/3・4 | 150名以内/対面/J |
| 33 | | フィールド活動の基礎Ⅱ －野外活動の基礎知識－ | 成田 憲二 | 1 | 4Q (12/4) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | 水/3・4 | 150名以内/対面/J ※Ⅰを履修していることが条件 |
| 34 | | データサイエンスリテラシー概論B | 教育推進主管 | 1 | 後期集中 (10/1～1/31の間に受講) | 若干名 | 教養基礎教育科目 | — | オンデマンド/J |

【注意事項】

・授業方法（※1）

① 「対面授業」

特定の時間と場所に教員と学生が集まり、講義を受講したり、議論や実習を行う授業。対話、討論、グループワークなどが中心となるような授業。

② 「ライブ遠隔授業」

授業場所は定めず、特定の時間にネット回線を利用して行う授業。

③ 「オンデマンド授業」

Zoomで録画した動画や音声解説付きパワーポイントファイル等、音声による説明があるオンデマンド資料を提供。**試験は対面もあり。**

④ 「ハイフレックス（HyFlex）型授業」

- ・対面授業とその録画映像をオンデマンドで提供する。
- ・学生は対面で受講することを原則とするが、学生からの申し出があり、特別な理由があると教員が認めた場合は、ライブ遠隔による受講を認める。
- ・オンデマンド映像は全員が視聴可。試験は対面で実施。

⑤ 「ブレンド型授業」

教育内容や教育効果を考慮して、対面とオンデマンドを組み合わせた授業。

例1) 授業時間の半分をオンデマンド教材で基礎知識を学修してもらい、残り半分で対面による議論や演習を行う反転授業。

例2) 15回の授業回の3分の1を対面で行い、残りの3分の2をオンデマンドで行う場合などがこれに相当する。

⑥ 「分散型授業」

同じ授業回に異なる内容の授業を対面と遠隔で行い、学生は分散して受講する授業。

例1) 実験や実習でクラス全員が同時に行うための設備やスペースが整っていない場合。

例2) グループを複数に分けて1グループを実験・実習、残りのグループがオンデマンドあるいは対面で受講させ、これをローテーションする場合。

・語学について

B：日英併用 英語の割合に 強弱をつけて

<実施方法の例>

- ・B1：教科書 配布資料 レポート課題文 試験問題等のすべて又はそのいずれかを英語で提供。講義は日本語。
- ・B1：講義は日本語で行うも 授業回毎に当日の内容 サマリー を英語でまとめた資料を提供。
- ・B2：解説文も含むパワーポイントファイルをすべて英語で作成。ただし専門用語には日本語訳も併記。講義は日本語。
- ・B3：パワーポイントを完全日英併記で作成。講義も日英併用。
- ・B3：教科書や配布資料等は日本語で提供 講義はすべて英語。
- ・B3：ハイフレックス授業において オンデマンド動画と対面授業の一方を完全英語。

E：英語

J：日本語

O：その他の外国語

- ・履修希望の場合は、「特別聴講学生入学願」を所属大学の担当窓口へ以下の提出期日までに提出してください。
以下の期日までに提出が間に合わない場合は、所属大学の担当窓口または以下の連絡先へご相談ください。

◆秋田大学 総合学務課 教務担当：TEL 018-889-3193

『特別聴講学生入学願』の提出期日：

令和6年9月19日（木）

- ・履修希望者多数の場合は、人数を調整する場合がございますので予めご了承ください。
- ・各科目のシラバスは、以下のURLからご確認ください。
<https://anet.akita-u.ac.jp/campusweb/slbsrch.do>

秋田大学：シラバス

秋田大学のシラバスは、使用手順に従って、以下の URL の「講義から検索」から確認いただくことができます。

URL: <https://anet.akita-u.ac.jp/campusweb/slbsrch.do>

【使用手順】

- ①「単位互換授業履修対象科目一覧」に掲載されている授業科目名を [講義名称] 欄に入力
- ②表示画面の一番下までスクロールし、右下の [検索] をクリック
- ③検索して表示された科目名をクリック
- ④シラバスをダウンロードしたい場合は、表示画面の一番下までスクロールした後、[PDF] をクリック